

『千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）』第2期の政策提言報告会を開催します！

千葉市では、まちづくりに関心をもつ市民が、都市・地域社会の課題解決のため、それぞれが有する識見のもと研究を進め、政策提言として取りまとめ、自ら参画していくことを特徴とする「千葉市まちづくり未来研究所」第2期の取組みを平成28年10月から実施して参りました。

このたび、第2期研究員が研究成果としてとりまとめた政策提言について、提言報告会を開催しますので、お知らせします。

## 1 日時

平成30年3月21日（水・祝）14:00～17:00（受付13:30～）

## 2 会場

生涯学習センター大研修室（中央区弁天3-7-7）

## 3 出席者

- ・千葉市まちづくり未来研究所 第2期研究員 12名
- ・一般の参加者 58名（※募集済み）

## 4 内容

研究員による政策提言の発表を実施後に、研究員と参加者が意見交換を行います。

＜当日のスケジュール（予定）＞

14:00～15:50 研究員による政策提言の発表及び研究活動に関する質疑応答

16:00～17:00 提言内容について、4つの地域資源ごとのグループに分かれ、研究員と参加者による意見交換

### 【提言内容】

「加曽利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」の4つの地域資源を活かして、本市らしい特徴と魅力のある都市空間を形成するための提言

## 5 その他

車でお越しの際は、生涯学習センターの一般利用者向けの有料駐車場、もしくは、近隣のコインパーキングをご利用ください。

### 【参考】千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）第2期について

公募による16人の研究員が、「都市アイデンティティによるまちのデザイン」をテーマとして、自主運営によるグループワーク等を通じ、政策提言をとりまとめ、さらに、その提言の実現に向け、様々な活動に主体的に参加していただく仕組みです。

＜これまでの活動＞

平成28年 7月 研究員を公募

10月 キックオフミーティング開催、研究活動開始

平成29年10月 市長への政策提言報告及び意見交換